

事業報告書					
医療法人整理番号		00028			
報告期間	自	令和7年4月1日			
	至	令和8年3月31日			
1 事業報告書の概要					
	(1) 名称	新仁会			
		分類①	社団（出資持分なし）	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
		分類②	特定医療法人		
		分類③	基金制度不採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県	奈良県		複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
		市区町村	奈良市		
		町名・番地	鹿野園町 1 2 1 2 番地の 1		
		建物名			
			従たる事務所の記載はこちら		
	(3) 設立認可年月日	昭和54年8月24日			
	(4) 設立登記年月日	昭和54年8月27日			
	(5) 理事長の氏名	姓	鹿島		
		名	洋一		
		役員及び評議員の人数	23		理事長を含む人数を記載すること。
	役員及び評議員	記載はこちら			
2 事業の概要					
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら			
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
	(2) 附帯業務	記載はこちら			
	(3) 収益業務	記載はこちら			
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら			
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
	(9) その他	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

様式 1 : 1-(2)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名
奈良県	奈良市	鹿野園町1212番地の1	奈良春日病院
奈良県	奈良市	鹿野園町1212番地の1	奈良春日病院 介護医療院
奈良県	奈良市	鹿野園町1212番地の1	訪問看護ステーション こまどり
大阪府	和泉市	寺田町2丁目7番39号	新仁会病院
大阪府	和泉市	寺田町2丁目7番39号	新仁会病院 介護医療院
奈良県	奈良市	白毫寺町900番地 1	春日グループホーム雪月花
大阪府	和泉市	池上町3丁目14番28号	グループホームいずみ池上の里

様式 1 : 1-(5)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	鹿島	洋一	医療法人新仁会 理事長
理事	塚口	勝彦	医療法人新仁会 奈良春日病院名誉院長
理事	生駒	行弘	医療法人新仁会 奈良春日病院院長
理事	辻川	勝次	医療法人新仁会 新仁会病院院長
理事	坂中	千秋	医療法人新仁会 新仁会病院事務長
理事	山口	晴久	医療法人新仁会 理事
理事	中野	慎也	社会医療法人三草会 専務理事
監事	鈴木	輝幸	税理士
監事	佐々木	克典	税理士
評議員	志野	忠司	司法書士
評議員	飯坂	清	社会福祉法人いずみひばり会 理事長
評議員	門林	良治	和泉市社会福祉協議会 常務理事
評議員	板谷	一郎	税理士
評議員	上野	浩	社会福祉法人天聖会 理事長
評議員	濱田	和則	社会福祉法人晋栄福祉会 理事長
評議員	泉谷	良	医療法人厚生会 泉谷クリニック理事長・院長
評議員	田口	義丈	社会医療法人生長会 副会長
評議員	山本	壽美榮	元医療法人新仁会 新仁会病院看護部長
評議員	井上	雅智	阪和第二泉北病院 院長
評議員	植村	天受	近畿大学医学部泌尿器科学教室 特別招聘研究教授
評議員	小西	彰	社会福祉法人奈良市和楽園 業務執行理事
評議員	村東	義弘	奈良市社会保険協議会 介護支援専門員
評議員	上村	佳史	医療法人博愛会 松倉病院 理事

1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
評議員	原	孝彦	医療法人河内友紘会 顧問
評議員	竹口	一成	竹口クリニック 顧問
評議員	正田	晨夫	令和8年2月 病気のため辞任
評議員	三井	悦三	令和8年2月 死亡

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

様式 1：2-(1)

事業報告書											
2-(1) 本来業務 （開設する病院、診療所（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）											
種類	施設の名称	指定管理	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数						
					一般病床	療養病床	医療保険	介護保険	精神病床	感染症病床	結核病床
病院	医療法人新仁会 奈良春日病院		2910101811	奈良県奈良市鹿野園町1212番地の1	90	96	186	0	0	0	0
病院	医療法人新仁会 新仁会病院		2710503927	大阪府和泉市寺田町2丁目7番39号	40	80	120	0	0	0	0

- 注） 1． 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
- 2． 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
- 3． 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(1)

事業報告書						
2-(1) 本来業務 (介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）						
種類	施設の名称	指定管理	施設の介護事業所番号	開設場所	入所定員	通所定員
介護医療院	奈良春日病院 介護医療院		29B0100019	奈良県奈良市鹿野園町1212番地の1	152	0
介護医療院	新仁会病院 介護医療院		27B0500046	大阪府和泉市寺田町2丁目7番39号	50	0

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2)

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーションこまどり		奈良県奈良市鹿野園町1212番地の 1	
奈良春日病院居宅介護支援事業所		奈良県奈良市鹿野園町1212番地の 1	
新仁会病院在宅介護支援センター		大阪府和泉市寺田町2丁目7番39号	
春日グループホーム雪月花		奈良県奈良市白毫寺町900番地 1	
グループホームいずみ池上の里		大阪府和泉市池上町3丁目14番28号	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

事業報告書		
2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）		
種類	実施場所	備考

様式 1 : 2-(4)-(9)

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和7年5月28日	令和6年度事業報告及び決算の決定
令和7年5月28日	令和6年度余剰金の処理
令和8年3月25日	令和8年度事業計画及び収支予算の決定
令和8年3月25日	令和7年度の借入金額の最高限度額の決定
令和8年3月25日	理事及び評議員の選出
注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。					

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債				
医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由				
医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	
注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。 2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。				

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設		
	日付	開設（許可を含む）した主要な施設

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 新仁会
所在地 奈良県奈良市鹿野園町1212番地の1

※医療法人整理番号 00028

貸借対照表
令和8年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,651,556	I 流動負債	610,824
現金及び預金	913,298	買掛金	45,352
事業未収金	658,148	未払金	291,850
医薬品	6,866	短期借入金	129,992
診療材料	11,173	未払費用	301
給食用材料	1,956	預り金	15,609
貯蔵品	157	前受金	8,568
前払費用	14,783	賞与引当金	108,300
未収金	42,056	未払法人税等	151
貸倒引当金	-3,950	未払消費税等	3,814
その他の流動資産	7,069	その他の流動負債	6,886
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	5,520,238	II 固定負債	1,102,166
1 有形固定資産	4,062,865	長期借入金	980,866
建物	2,598,872	退職給付引当金	121,300
構築物	99,559	繰延税金負債	
その他の器械備品	138,067	その他引当金	
車両及び船舶	7,242	その他の固定負債	
土地	1,219,125		
土地			
建設仮勘定			
その他の有形固定資産			
		負債合計	1,712,990
		純資産の部	
2 無形固定資産	13,036	科目	金額
その他の無形固定資産	13,036	I 基金	5,000
ソフトウェア		II 積立金	5,453,804
その他の無形固定資産		繰越利益積立金	5,453,804
		繰越利益積立金	
3 その他の資産	1,444,337	その他積立金	
有価証券	1,387,503		
役職員等長期貸付金	230		
その他の固定資産	56,604		
その他長期貸付金			
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	0
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産			
		純資産合計	5,458,804
資産合計	7,171,794	負債・純資産合計	7,171,794

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 新仁会
所在地 奈良県奈良市鹿野園町 1 2 1 2 番地の 1

医療法人整理番号 00028

損 益 計 算 書
自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			4,143,680
2 事業費用			
(1) 事業費	3,966,134		
(2) 本部費	23,514		3,989,648
本来業務事業利益			154,032
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			286,493
2 事業費用			289,433
附帯業務事業損失			2,940
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業利益			151,092
II 事業外収益			
受取利息	13,483		
その他の事業外収益	27,648		41,131
III 事業外費用			
支払利息	12,212		
その他の事業外費用	11,191		23,403
経常利益			168,820
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	66,320		66,320
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純利益			235,140
法人税・住民税及び事業税	2,217		
法人税等調整額	0		2,217
当期純利益			232,923

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 新仁会 (社団)

※医療法人整理番号

所在地 奈良県奈良市鹿野園町 1 2 1 2 番地の 1

財 産 目 録
(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	7,171,794 千円
2. 負 債 額	1,712,990 千円
3. 純 資 産 額	5,458,804 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,651,555
B 固 定 資 産	5,520,239
C 資 産 合 計 (A + B)	7,171,794
D 負 債 合 計	1,712,990
E 純 資 産 (C - D)	5,458,804

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式5

法人名 _____ 医療法人 新仁会(社団)
所在地 _____ 奈良県奈良市鹿野園町1212番地の1

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者 該当なし

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者 該当なし

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
無	-	-	-	-	-	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人新仁会（社団）
理事長 鹿島 洋一 殿

私~~たち~~（~~注1~~）は、医療法人新仁会の令和~~4~~7年度（令和~~4~~7年4月1日から令和~~5~~8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（~~注2~~）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（~~寄附行為~~）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（~~寄附行為~~）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（~~寄附行為~~）に違反する重大な事実はありません。

令和~~5~~8年5月2~~7~~6日

医療法人新仁会（社団）

監事 佐々木 克典

監事 鈴木 輝幸

~~（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。~~

~~（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。~~